

平成30年度の事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日

特定非営利活動法人安房文化遺産フォーラム

1 事業の成果

安房地域の豊かな自然遺産や有形無形の文化遺産を「まるごと博物館」ととらえて、市民の主体的な学習・研究・展示や保全活動を通じて地域活性化を図るエコミュージアムまちづくり活動を推進している。市民が主役となって活躍できるよう、多様な団体や地縁型組織の人びとと協働を進め、事務局やコーディネーター役を担っている。

先人たちの培った平和・交流・共生の精神を学べる「ピースツーリズム」と位置付け、平和人権研修や歴史学習をはじめ、まちづくり視察など、多様なスタディツアーに対応している。ガイドブック「館山まるごと博物館」をテキストとして併用した座学と現地ガイドを組み合わせた有償プログラムが好評で、リピーターや口コミの来訪団体が定着している。毎月第一日曜午前は、個人や小グループを対象に赤山地下壕跡（館山市指定史跡）のガイドサービスを実施している。

地域活動においては、まず青木繁「海の幸」記念館・小谷家住宅（館山市指定文化財）の管理団体である「青木繁《海の幸》誕生の家記念碑を保存する会」の事務局を担い、友の会（424名・年会費2,000円）を運営。富崎地区コミュニティ委員会や布良崎神社などと連携を図りながら、記念館の運営やまちづくり活動をおこなってきた。地域資源を活かしたコミュニティビジネスを視野に入れ、貝磨きアクセサリーづくりのワークショップを展開した。館山ゆかりの画家・寺崎武男の遺族より大量の作品や手帳などの資料を寄贈された。旧富崎小学校の空き校舎の利活用を視野に、住民とともに清掃手入れをし、次年度の行事開催の準備を進めた。なお同会の働きかけにより、青木繁「海の幸」記念館（小谷家住宅）はちば文化資産に選定され、富崎地区は館山市景観計画策定委員会において重点地区候補となった。同地区内の安房自然村との連携において、遊歩道整備を進めていた森の樹木にナラ枯病が発生したが、樹木医の指導で治療を施し一定の効果が認められている。

二つ目に、安房高等女学校木造校舎を愛する会の事務局を担い、県の委託により旧県立安房南高校木造校舎（県指定有形文化財）の公開事業を実施した。会員（389名・年会費1,000円）の有志が、日ごろより草刈や掃除などの環境整備をおこなっている。同校で撮影された映画『嵐の中を突っ走れ』の上映会や卒業生の証言の会などを開催した。同校に残された資料整理と調査研究をおこない、小学校教員の養成学校として地域社会に果たした役割などが明らかになりつつある。

明治期に渡米したアワビ漁師らに関わる日米交流として、歴史学者サンディ・ライドン氏が二度来日し、市民交流と共同研究の意見交換をおこなった。アワビ漁師のリーダーであった小谷仲治郎の旧宅（南房総市千倉町）で、襖の裏貼りから明治期の古文書が大量に見つかったため、地域史の視点から調査研究に取り組む別働機関として「房総アワビ移民研究所」を立ち上げた。また同宅より、義弟で館山に居住し児童自由画教育に尽力した洋画家・倉田白羊の襖絵が発見されている。

24年目を迎えたウガンダ支援・交流において、メンバー3名が現地を訪問し、視察や交流を深めた。安房西高校JRC部や安房・平和のための美術展、館山病院感謝祭などと連携を図りながら、支援基金を集めた。10月をウガンダコーヒー月間とするキャンペーンを企画し、賛同する22店舗で展開した。

さらに、婦人保護長期入所施設「かにた婦人の村」、年金者組合安房支部など、多様な諸団体と交流・連携を図り、「館山まるごと博物館」活動を実践している。地域外では、千葉県歴史教育者協議会、全国戦争遺跡保存ネットワーク、全国生涯学習まちづくり協会などの全国組織と連携を図っている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 文化財や戦争遺跡を活用したガイド事業

・H30年度ガイド実績（上段:団体数、下段:人数、赤山ガイドサービス含む） ガイドスタッフ延べ 240 名

2018	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ガイド (団体)	161	138	274	288	158	80	374	524	96	82	124	197	2,496
	6	5	5	4	4	4	6	17	3	3	4	8	69

・平和学習・歴史学習・総合学習 ・エコミュージアムまちづくり視察 ・地域史の調査研究

(2) 書籍等の発行事業

地域紹介のガイドブックを作成し販売。

- ・『館山まるごと博物館』（冊子／パンフレット日英韓／DVD日英韓・ポストカード）
- ・『戦争遺跡』 ・『房総里見氏』 ・『安房古道を歩く』
- ・『南房総の戦争遺跡』（DVD）
- ・『「戦後 70 年」証言・調査記録集』 ・『ヘリテージまちづくりのあゆみ』
- ・『青木繁「海の幸」誕生の家・小谷家住宅の保存活用の報告書』
- ・『青木繁が愛した神話のふるさと布良』
- ・『安房の高校生によるウガンダ・交流 23 年のあゆみ』
- ・論文集『足もとから地域をみる～授業づくりから地域づくりへ』
- ・里見叢書 1 『今よみがえる里見忠義の足跡』
- ・あわがいどマップ『①海軍のまち館山』『②黒潮とともに生きる漁村』
- ・食文化レシピ集『おらがごっつお富崎』 ・『小学生がつくった館山のタカラガイ図鑑』

(3) その他の非営利事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の 範囲及び人数
青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会	・青木繁「海の幸」記念館開館 ・会報 ・開館 2 周年記念 ・寺子屋講座 ・人形浄瑠璃 ・貝磨き ・美術バスツアー	通年 (開館:土日、平日は予約) 4/28~5/6 7/12,9/27,3/8 11/23 10/14,1/1~6 3/19	小谷家住宅、布良崎神社、安房自然村等 鴨川・白浜・館山	延べ 350 人 延べ 50 人 10 人 8 人 110 人 3 人	市民 1,899 人 市民 181 人 会員 63 人 市民 69 人 市民 120 名 会員 21 名
安房高等女学校木造校舎を愛する会	・映画会 ・県委託:見学会 ・証言の会 ・草刈・掃除 ・調査研究	5/20 10/27 10/28 随時 随時	旧安房南高校	50 人 40 人 5 人 延べ・・ 延べ・・	市民 966 人
ウガンダ支援交流事業	・ウガンダ訪問交流 ・バザー・募金 ・平和美術展 ・ウガンダ珈琲チャリティ ・館山病院感謝祭	8/10~20 6/24 8/18~26 10/1~31 10/7	ウガンダ 安房西高校 枇杷倶楽部 23 店舗 館山病院	3 人 15 人 23 人 2 人 20 人	ウガンダ児童 不特定多数
国際交流	・米国モントレー ・米国ベリンハム	5/8~10 8/10	館山市内 館山市内	8 人 8 人	米国 36 人 米国 32 人
森の整備	・遊歩道 ・樹木の治療	随時	自然村	10 人	市民不特定
安房地域母親大会	・コンサート ・地域づくり発表	10/13	鋸南町多目的ホール	20 人	市民 150 人